

貸借対照表

共同エフテック株式会社

2024年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 306,429,036】	【流 動 負 債】	【 102,589,503】
現 金 及 び 預 金	9,345,511	買 掛 金	26,379,768
売 掛 金	157,913,432	未 払 費 用	11,268,462
C M S 預 け 金	113,509,465	未 払 法 人 税 等	29,132,800
商 品	7,724,770	預 り 金	2,292,653
製 品	6,216,000	一 年 内 返 済 長 期 借 入 金	20,000,000
原 材 料	8,628,665	一 年 内 返 済 リ ー ス 債 務	1,279,220
仮 払 金	1,951,837	未 払 消 費 税 等	6,511,600
前 払 費 用	1,139,356	賞 与 引 当 金	3,975,000
【固 定 資 産】	【 85,249,650】	役 員 賞 与 引 当 金	1,750,000
(有 形 固 定 資 産)	(48,624,762)	【固 定 負 債】	【 27,677,387】
建 物 附 属 設 備	919,047	長 期 借 入 金	25,000,000
機 械 装 置	40,788,136	リ ー ス 債 務	936,540
工 具 器 具 備 品	4,901,979	繰 延 税 金 負 債	1,420,668
リ ー ス 資 産	2,015,600	退 職 給 付 引 当 金	320,179
(無 形 固 定 資 産)	(1,416,888)	負 債 合 計	130,266,890
電 話 加 入 権	1,052,688		
ソ フ ト ウ ェ ア	364,200		
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(35,208,000)		
投 資 有 価 証 券	30,600,000	【株 主 資 本】	【 246,830,166】
敷 金	4,608,000	資 本 金	30,000,000
		(利 益 剰 余 金)	(216,830,166)
		利 益 準 備 金	3,924,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	212,906,166
		別 途 積 立 金	60,000,000
		繰 越 利 益 剰 余 金	152,906,166
		【評 価 ・ 換 算 差 額 等】	【 14,581,630】
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	14,581,630
		純 資 産 合 計	261,411,796
資 産 合 計	391,678,686	負 債 ・ 純 資 産 合 計	391,678,686

個別注記表

共同エフテック株式会社

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

継続企業の前提に関する注記

その他

該当事項はありません

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

市場価格のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場性のないもの 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 最終仕入原価法による原価法

製品 最終仕入原価法による原価法

原材料 最終仕入原価法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産 定額法を採用しております。

(3) リース資産 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を回収不能見込額として計上しております。

(2) 賞与引当金 賞与支給見込額のうち当期に係る期間相当額を計上しております。

(3) 退職給付引当金 出向者の退職給付に備えるため、当期末自己都合による退職給付要支給額の100%を計上しております。

(4) その他引当金 該当事項はありません。

4. 税効果会計

税効果会計を採用しております。

5. 収益及び費用の計上基準

商品又は製品の販売及び役務提供に係る収益は、主に販売又は製造等による販売であり、顧客との販売契約及び請負契約に基づいて商品又は製品を引き渡す履行義務を負っております。当該履行義務は、商品又は製品を引き渡す一時点において、顧客が当該商品又は製品に対する支配を獲得して充足されると判断し、引渡時点で収益を認識しております。

6. リース会計基準

リース会計基準を採用しております。

7. その他

(1) リース取引の処理法 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来賃貸借取引に係る方法に準じた会計取引によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

個別注記表

共同エフテック株式会社

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

(2) 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式を採用しております。

(3) 退職給付引当金 退職給付会計を採用しております。

会計方針の変更に関する注記

会計方針の変更

該当事項はありません。

表示方法の変更に関する注記

表示方法の変更

該当事項はありません。

誤謬の訂正に関する注記

過去の誤謬の修正再表示

該当事項はありません

その他

該当事項はありません

貸借対照表等に関する注記

1. 資産項目別の減価償却累計額の金額

有形固定資産

95,301,601円

無形固定資産

4,701,720円

2. 減損損失累計額に関する事項

該当事項はありません。

3. 保証債務などの当該債務の金額

該当事項はありません。

4. 担保資産及び担保付債務の金額

該当事項はありません。

5. 関係会社に対する金銭債権又は債務金額

短期金銭債権

113,509,465円

短期金銭債務

21,436,969円

長期金銭債務

25,000,000円

7. リース取引に関する事項

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号）を適用しております。重要性の乏しい取引で、リース契約の1件当たりのリース料総額が300万円以下のリース取引については、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高

売上高

591,500円

仕入高

9,592,650円

営業取引以外の取引

20,845,160円

2. 減損損失に関する事項

該当事項はありません。

個別注記表

共同エフテック株式会社

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の数

前期末株式数（発行済普通株式） 600株

当期増加株式数（発行済普通株式）

当期減少株式数（発行済普通株式）

当期末株式数（発行済普通株式） 600株

前期末株式数（発行済優先株式）

当期増加株式数（発行済優先株式）

当期減少株式数（発行済優先株式）

当期末株式数（発行済優先株式）

2. 事業年度末日における自己株式数

該当事項はありません。

3. 新株予約権の目的となる株式の数

該当事項はありません。

税効果会計に関する注記

その他

別紙税効果計算書を参照

一株当たり情報に関する注記

一株当たりの情報

一株当たりの純資産額 435,686.32円

一株当たりの当期純利益又は当期純損失 106,487.52円

重要な後発事象に関する注記

翌事業年度以降の重要な事象

該当事項はありません

その他の注記

該当事項はありません